

教育研究業績書

2024年 5月 1日

氏名 大黒 淳一

研究分野	研究内容のキーワード	
1. 芸術	メディア芸術 (サウンド・メディアアート)	
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
1) 札幌大谷大学 芸術学部美術学科		
① 「サウンドデザイン」	平成24年4月～現在	サウンドの録音、編集および音楽製作の基礎を学ぶ演習
② 「写真・映像表現研究 A」	平成24年4月～現在	写真・映像分野における専門的な知識と映像制作のプロセスにおいて必要な全体コンセプトから最終仕上げ、映像と音の関係について行う総合的な演習
③ 「メディアプラクティス B」	平成24年4月～平成28年3月	3年次専攻の選択及び将来の目標を見据える指針とする。学びたいことに焦点を当て、未来のビジョンを明確にすることを目標とし、授業を通して学んだ内容の組み合わせにより、独自の発想、創作、発信のワークフローが構築することができる。
④ 「写真・映像表現研究 B」	平成28年4月～現在	メディアプラクティスBと同等内容
2) 札幌大谷大学 芸術学部音楽学科		
① 「音響デザイン1」	平成24年4月～現在	コンピューター音楽における、音楽制作のプロセスであるサウンドデザイン、音楽理論、ソフトウェア操作、録音、作曲の基礎を行う演習
② 「音響デザイン2」	平成24年4月～現在	コンピューター音楽における、音楽制作のプロセスであるサウンドデザイン、音楽理論、ソフトウェア操作、録音、作曲の応用を行う演習
③ 「映像制作演習」	平成24年4月～現在	音楽・美術両学科共同による映像作品の制作。どのような作品を制作するのか企画を立てるところから始め、台本制作、作曲、撮影、録音、演奏、編集等を、両学科の専門性を生かしつつ行う。また、最終的には制作発表を行い、広報に関する作業や当日の舞台制作も含めて行う総合演習
④ 「作曲個人レッスン」	令和4年4月～現在	個人レッスンによる作曲指導
⑤ 「サウンドレコーディング A」	令和5年4月～現在	レコーディング技術/PA 技術面から音楽を制作演出するサウンドレコーディングについて学ぶ実習授業
⑥ 「サウンドレコーディング B」	令和5年4月～現在	レコーディング技術/MA技術面から音楽を制作演出するスタジオワークについて学ぶ実習授業
⑦ 「サウンドプロダクション A」	令和6年4月～現在	音楽制作におけるポストプロダクションを基礎から行い楽曲完成までの過程を学ぶ実習授業
⑧ 「サウンドプロダクション B」	令和6年4月～現在	音楽制作における持続可能性のあるキャリアを養うためのセルフプロデュースを学ぶ実習授業

事 項	年月日	概 要
3) 北海道教育大学 芸術・スポーツ文化学科 ①「映像特講義1」	平成31年4月～ 現在	映像制作に必要なサウンドデザインの基礎について、録音、編集、制作のフローを全体のブランディングから行い、個々の音の専門性の理解を深める演習
2 作成した教科書, 教材 1) Ableton One Thing One Thing: Junichi Oguro - “Composing with video clips”	令和元年6月	音楽制作に使えるアイデアをアーティストが短編ビデオで紹介。スムーズに制作を進めるテクニックを紹介する。 Ableton One Thing series takes you into the workspaces of musicians, producers and other artists to discover a method they rely on to keep their creative flame alight. By Ableton.
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項 1) ワークショップ ①AudioVisual Workshop ②サウンドワークショップ 「Sound Cooking」 ③札幌国際芸術祭2014 サウンドワークショップ「Tuning the Sound of Sapporo」 ④さっぽろアートステージ2016 ワークショップ「キッズアートフェス」講師 ⑤名古屋芸大 「サウンドリテラシー」特別講義 ⑥Ableton Push2ビギナーズセミナー ⑦室蘭アートプロジェ「MAP」サウンドワークショップ講師 2) 講演 ①INTER BEE 2018 高臨場感時代の音と映像の表現手法の再定義 ②Sapporo Media Arts Online Talk2021 「第一夜 いま世界と繋がるには-札幌、コツシェを例に」	平成18年8月 平成23年2月 平成25年12月 平成28年11月 令和元年6月 令和元年7月 令和3年10月 平成30年11月 令和3年2月	会場：韓国 ソウル Kaywon Art School 会場：札幌市立大学 企画運営委員会 会場：札幌市立大学 企画運営委員 会場：札幌地下歩行空間 会場：名古屋芸術大学 会場：島村楽器札幌 DigiFes 会場：室蘭「鉄と光の芸術祭2021」 会場：幕張メッセ INTER BEE IGNITION 登壇者：大黒淳一 会場：Online 登壇者：大黒淳一/Beata Kolbasovska 主催：札幌市文化部
5 その他 AIR(アートインレジデンス) ・QSS(Queen Street Studios) ・Plain Meeting Artist 05 ・PINEA Artist in residence for Composer ・ZKM (Klangdom Reserch)	2008年 2010年 2015年 2017年	AIR滞在先 北アイルランド、ベルファスト ポーランド、スタンリーソンチ スペイン、ロタ ドイツ、カールスルーエ (Guest Artist)

職務上の実績に関する事項				
事項	年月日	概要		
1 資格, 免許				
2 特許等				
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
4 その他	令和3年12月	令和3年度 札幌文化奨励賞 受賞 (サウンド・メディアアート)		
研究業績等に関する事項				
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(音楽作品)				
1 オリジナル楽曲	単独	2000年11月	ローランド・グループ・コンペティション・ジャパン2000 (WOMB/東京)	全国準グランプリ受賞 全国オリジナル楽曲公募
2 オリジナル楽曲	単独	2001年11月	ローランド・グループ・コンペティション・ジャパン2001 (Club Aisa/東京)	全国グランプリ受賞 全国オリジナル楽曲公募
3 ALMA まだ見ぬ宇宙へ	共作	2014年6月	コニカミノルタプラネタリウム番組	音楽監督 大黒淳一
4 見えない光? 宇宙を知る冒険	共作	2016年7月	コニカミノルタプラネタリウム番組	音楽監督 大黒淳一
5 “OISHII” TRIP		2017年3月	農林水産庁 (食料産業局食文化・市場開拓課) 動画配信事業「OISHII” TRIP」	コンテンツ制作 音楽 大黒淳一 映像 ROBOT 監督 YKBX
6 フランス星めぐりの空へ	共作	2017年11月	コニカミノルタプラネタリウム番組	音楽監督・サウンドドーム音響 大黒淳一 NA 梅原裕一郎
7 スペースフロンティア～宇宙飛行士 この一歩の為に	共作	2017年11月	コニカミノルタプラネタリウム番組	音楽監督 大黒淳一
8 To the GRAND UNIVERSE 大宇宙へ	共作	2018年12月	コニカミノルタプラネタリウム番組	音楽 久石譲 サウンドドーム音響 大黒淳一
(出品)				
Hiragana 50-4	共作	2003年7月	onedotzero7 (EDiT, 札幌)	映像作品 Screenings: onedotzero 7 Credits: Audio by : Junichi Oguro Animation by : Makoto Miura
Two Both Sides	共作	2004年2月	onedotzero8 BFI Southbank + BFI IMAX, london (ロンドン、イギリス)	映像作品 Screenings: onedotzero 8 Credits: Audio by : Junichi Oguro Animation by : Makoto Miura イギリス発、映像の祭典 「Onedotzero」 J-star-08プログラム

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) Neuron(Analysis)	共作	2005年4月	Mixmasters London, ITV1放送 (ロンドン、イギリス)	映像作品 Client:Addictive TV screening:Mixmasters(ITV1 London) Visual:Makoto Miura Sound:Junichi OGURO
Adidas : PERMANENT ENERGY	共作	2007年9月	北京オリンピック2008 アディダス “Sports in Art” Exhibition, (上海現代美術館、中国)	Co-production : adidas, Opera Gallery, Talents, Le pivot Director : Takeo HATAI Sound Artist : Junichi OGURO
Sonic Line , Phase +/-	単独	2010年3月	個展 音の彫刻展 CAI02, 札幌	個展 サウンド・インスタレーション 超指向性スピーカーを用いて見えない音の線を空間内で作り出し、人間の耳には聞こえない周波数の音の存在を吊るしたワイヤーを振動させて可視化するサウンドインスタレーション個展作品
上海万博2010 ベネズエラ館 音楽	共作	2010年5月	上海万博2010 ベネズエラ館 (上海、中国)	Client : República Bolivariana de Venezuela Agency : Venezuela Director : Takeo HATAI Sound design : Junichi OGURO
WORLD SOUND MIX for BankART LIFE3	共作	2011年8月6日～11月6日	新・港村 小さな未来都市 Shin Minatomura A Small City for the Future ヨコハマトリエンナーレ2011の特別連携プログラム (新港ピア、横浜)	国内展覧会招聘 サウンド・インスタレーション 大黒淳一/須之内元洋 世界の自然環境音をミックスして新たなサウンドスケープを作り出す作品
Sound Mirror	単独	2011年9月	JR ART ボックス JR Tower Sapporo (JR札幌駅)	準グランプリ受賞 サウンド・インスタレーション ART BOXに設置した鏡面シートを聞こえない音の振動で振るわせることで、対面する人々の別な一面を映し出す作品
Harmonia	単独	2012年8月	個展 ハルモニア展 (モエレ沼公園、札幌)	個展 サウンド・インスタレーション 複数台の超指向性スピーカーを使用して音の線をコンピュータを使ったデバイスで反射させながら会場内に見えない音の線を張り巡らせ、様々な音の構造物を作り出す作品
Phase +/-	単独	2012年8月	福島ビエンナーレ2012 ～空～」 福島空港	人間の耳には聞こえない周波数の音の存在を吊るしたワイヤーを振動させて可視化するサウンドインスタレーション作品

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) World Sound Mix for Beall Center	共作	2012年10月4日 ～ 2013年1月26日	DataViz: Information as Art (Beall Center for Art + Technology アメリカ合衆国)	国際展覧会招聘 サウンド・インスタレーション 大黒淳一/須之内元洋 What can the soundscape evoke? Awake genius loci. サウンドスケープは何を呼び起こすのか? 土地の守護霊を呼び起こす。世界の自然環境音をミックスして新たなサウンドスケープを作り出す作品
WAVE	単独	2013年7月	Sapporo JR Tower Planis Hall (札幌JRタワー)	準グランプリ受賞 会場内の音をリアルタイムに視覚化して音の波形そのものをプロジェクションするサウンドインタラクティブ・アート作品
White Play	単独	2014年2月1日 ～3月28日	第2回札幌500m美術館賞 賞グランプリ展 (500m美術館/札幌)	グランプリ受賞 サウンド・インスタレーション 作家の音の原風景でもある吹雪やホワイトアウトを音の原理を使用して素材を空中に舞いあげ、聞こえない音の原風景を作り出す
World Sound Mix for Bains Numeriques #8	共作	2014年6月14日 ～20日	Bains Numeriques #8 (Centre Des Arts フランス)	国際展覧会招聘 サウンド・インスタレーション 大黒淳一/須之内元洋 世界の自然環境音をミックスして新たなサウンドスケープを作り出す作品
FRONTIER STAR	共作	2015年2月	雪と光のプロジェクター さっぽろ ユキテラス 2015 (赤レンガテラス、札幌)	サイトスペシフィック・インスタレーション。 降雪する雪をスクリーンにして、複数の大型レーザー光線を自動制御して札幌上空に五光星を作り出す作品 Producer/Artist Junichi OGURO Sponsored by Sapporo Ekimae Street Area Activation Committee Supported by Hokkaido Government, City of Sapporo Special Cooperation Sapporo Domestic Tourism Promotion Executive Committee, Mitsui Fudosan Co., Ltd, Sapporo Ekimae Street area management co. Production Cooperation One s Firm Co., Ltd., Hibino Corporation, Mitsuho Electric Corporation, TEAM Inc.
“The Eye That Articulates Belongs on Land” Karen Kramer	共作	2016年4月	Jerwood Space, London (ロンドン、イギリス)	Client: Film and Video Umbrella Director: Karen Kramer Sound recording : Junichi OGURO
Golden Noise	単独	2016年5月	CIA02, 札幌	個展 Generative Sound Art 黄金比率を使用したジェネレーティブサウンドアート。サウンドプログラミングよりデバイスを操作し音楽と作品構造を自動生成する作品

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(出品) Numamonn	共作	2017年8月6日 ～10月1日	札幌国際芸術祭2017 (モエレ沼公園/札幌)	国際展覧会招聘 サウンド・インスタレーション 大黒淳一/SIAF.Lab /Team Inc モエレ沼の自然環境を数値化して聞こえない周波数のサウンドへ変換し、モエレ沼に音の波紋を生み出す作品
Reminiscence Path	共作	2020年2月	UNESCO City toCity ユネスコ創造都市ネットワーク	AudioVisualインスタレーション Visual:Beáta Kolbašová-Košice (Slovakia) Sound : Junichi Oguro - Sapporo (Japan) お互いの都市の人々がコロナ禍に移動したGPSデータを元に3DCGとバイノーラルサウンドで記憶を紡ぐ
Digital Kecak	単独	2020年11月	さっぽろアートステージ2020「キッズアートフェス」 (Hitaru、札幌)	サウンド・インスタレーション。 子供たちとのサウンドワークショップから制作。身近なものから子供達が楽器を作りその音を用いて音楽にするワークショップの成果作品。
DAWN2020	単独	2021年4月	札幌芸術の森美術館 札幌美術展アフターダーク	Ambisonic 3D Sound Installation (Sch WAV) Sapporo Art Park Museum 芸術の森公園内で録音した立体音響音源を使用した立体音響サウンドインスタレーション
光の矢を放つ	単独	2022年9月	ROOTS & ARTS SHIRAOI 白老文化芸術共創	2016年に廃止になった白老町アヨロ鼻燈台を用いたサイトスペシフィックな光の作品「光の矢を放つ」 主催：白老文化観光推進実行委員会/文化庁/独立行政法人日本芸術文化振興会 協力：ホテルいずみ/アヨロ鼻燈台周辺保存会/海の別邸 ふる川/虎杖浜地区の皆さま 助成：公益法人 福武財団
(その他)				
Playstation3 The Brain	共作	2006年11月	TVCM	ソニープレステ3 欧州TVCM音楽 Client : Sony Computer Entertainment Europe Agency : TBWA Director : Takeo HATAI Sound Artist : Junichi OGURO
Marlboro Limited version BIG BANG	共作	2007年7月	TVCM	マルボロ 欧州TVCM音楽 Client : Philip Morris International Agency : LEO BURNETT GMBH. Production : Chased By Cowboy Director : Takeo HATAI Sound Artist : Junichi OGURO
SONY Bravia 4K TV CM	共作	2017年11月	TVCM	ソニー・ブラビアCM音楽 Client : SONY sound design by Junichi OGURO

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(その他)				
UNIQLO AIRism TV CM	共作	2018年3月	TVCM	ユニクロAirリズムCM音楽 Client : UNIQLO sound design by Junichi OGURO
SONY Bravia 4K TV CM	共作	2018年11月	TVCM	ソニー・ブラビアCM音楽 Client : SONY sound design by Junichi OGURO